

公益財団法人 全国商業高等学校協会 主催  
文部科学省 後援

令和6年度 第99回  
簿記実務検定試験  
第3級

(令和7年1月26日実施)

時間 9時00分から10時30分 (制限時間90分)

注意事項

- 1 監督者の指示があるまで、問題を開いてはいけません。
- 2 問題用紙は1ページから6ページまであります。
- 3 問題用紙の落丁や印刷が不鮮明である場合には、挙手をして監督者の指示に従いなさい。なお、問題についての質問には応じません。
- 4 解答はすべて解答用紙に記入しなさい。
- 5 途中退室は原則できません。
- 6 試験終了後、問題用紙も回収します。

受験番号

受験番号

1

下記の取引の仕訳を示しなさい。ただし、勘定科目は、次のなかからもっとも適当なものを使用すること。

現	金	小	口	現	金	当	座	預	金	売	掛	金	
貸	倒	引	当	金	従	業	員	立	替	金	仮	払	金
買	掛	金	買	掛	金	交	通	費	消	耗	品	費	
仮	受	金	貸	倒	損	失	交	通	費	消	耗	品	費
雑	費												

- a. 現金 ¥48,000 を従業員のために立て替え払いした。
- b. 得意先南北商店が倒産し、前期から繰り越された同店に対する売掛金 ¥50,000 が回収不能となったため、貸し倒れとして処理した。ただし、貸倒引当金勘定の残高が ¥70,000 ある。
- c. 従業員の出張にあたり、旅費の概算額として ¥90,000 を現金で仮払いした。
- d. 定額資金前渡法を採用している岐阜商店の会計係は、月末に庶務係から次の小口現金出納帳にもとづいて、当月分の支払高の報告を受けたので、ただちに小切手を振り出して補給した。

小口現金出納帳

収 入	令和 ○年		摘 要	支 出	内 訳			残 高
					交 通 費	消 耗 品 費	雑 費	
35,000	/	/	前月繰越					35,000
			合 計	27,100	16,000	7,900	3,200	

- 2** 長野商店の次の取引を入金伝票・出金伝票・振替伝票のうち、必要な伝票に記入しなさい。ただし、不要な伝票は空欄のままにしておくこと。

取            引

/月 9日 山梨電力に、水道光熱費として電気料金 ¥45,000 を現金で支払った。

(伝票番号 No.27)

〃 日 静岡事務機器から営業用の金庫 ¥160,000 を買い入れ、代金は月末に支払うことにした。

(伝票番号 No.38)

**3** 大分商店（個人企業）の下記の取引について、

- (1) 仕訳帳に記入して、総勘定元帳（略式）に転記しなさい。
- (2) 買掛金元帳に記入して締め切りなさい。
- (3) /月末における合計試算表を作成しなさい。

ただし、  
i 商品に関する勘定は3分法によること。  
ii 仕訳帳における小書きは省略すること。  
iii 総勘定元帳および買掛金元帳には、日付と金額のみを記入すればよい。

取 引

/月 6日 仕入先 福岡商店から次の商品を仕入れ、代金は掛けとした。  
A品 450個 @ ¥120 ¥54,000

8日 仕入先 熊本商店に対する買掛金について、次の請求書のとおり現金で支払った。

No. 00012	<b>請 求 書</b>	令和〇年 1月 7日		
〒870-0931 大分県大分市西浜4-2 <u>大分商店</u> 御中				
		〒862-0954 熊本県熊本市中央区神水1-1 熊本商店 		
下記のとおり、ご請求申し上げます。				
<b>ご請求金額 ¥ 35,000</b>				
品 名	数 量	単 価	金 額	備 考
B 品	450個	70	31,500	12月24日販売分
C 品	70個	50	3,500	〃
以下余白				
合 計			¥ 35,000	

9日 得意先 佐賀商店に次の商品を売り渡し、代金は掛けとした。  
B品 380個 @ ¥100 ¥38,000

10日 得意先 長崎商店に対する売掛金の一部 ¥87,000 が当座預金口座に入金された。

14日 仕入先 熊本商店から次の商品を仕入れ、代金は掛けとした。  
B品 400個 @ ¥70 ¥28,000  
C品 300〃 " " 50 ¥15,000

次ページに続く

15日 宮崎文具店から事務用の文房具を現金で購入し、次のレシートを受け取った。

<b>宮崎文具店</b>	
宮崎市和知川原3-24 電話：0985-22-****	
<b>領 収 証</b>	
20XX年1月15日	No.1015
文房具	¥2,100
<b>合 計</b>	<b>¥2,100</b>
お預り	¥2,100
お釣り	¥0
上記正に領収いたしました	

17日 仕入先 福岡商店に対する買掛金の一部 ¥59,000 について、小切手を振り出して支払った。

21日 得意先 長崎商店に次の商品を売り渡し、代金は掛けとした。

A品	350個	@ ¥160	¥56,000
C品	290個	〃 〃 80	¥23,200

23日 得意先 長崎商店に売り渡した商品の一部について、次のとおり返品された。なお、この代金は売掛金から差し引くことにした。

C品	10個	@ ¥80	¥800
----	-----	-------	------

24日 本月分の給料 ¥36,000 の支払いにあたり、所得税額 ¥1,800 を差し引いて、従業員の手取額を現金で支払った。

28日 大分郵便局で郵便切手 ¥1,900 を購入し、代金は現金で支払った。

30日 得意先 佐賀商店に対する売掛金の一部を次の小切手で受け取った。

ZS00010	<b>小 切 手</b>		全国 5001 0914-007
支払地	佐賀県佐賀市内1-1-59		
	株式会社	全商銀行 佐賀支店	
金額	<b>¥64,000</b>		
上記の金額をこの小切手と引き替えに 持参人へお支払いください			佐賀県佐賀市神野東4-12-40 <b>佐賀商店</b> 振出人 <b>佐賀 一郎</b>
拒絶証書不要			
振出日	令和〇年1月30日		
振出地	佐賀県佐賀市		

**4** 次の各問いに答えなさい。

- (1) 次の文の  にあてはまるもっとも適当な語を、下記の語群のなかから選び、その番号を記入しなさい。

複式簿記では、期中におこなわれた取引を仕訳し、総勘定元帳の各勘定口座に転記する。この場合、すべての勘定の記録を集計すると、借方に記入した金額の合計と貸方に記入した金額の合計は、必ず等しくなる。これは  によるものである。

語 群

1. 財産法      2. 貸借対照表等式      3. 貸借平均の原理

- (2) 次の文を読み、下記の a と b に答えなさい。

企業では、決算にあたり、資産・負債・純資産の各項目の期末の金額を示す報告書を作成する。この報告書を(ア)貸借対照表といい、英語では  という。

- a. 下線部 (ア) を作成する目的として、もっとも適当な説明を次の文から選び、その番号を記入しなさい。

1. 一会計期間の経営成績を明らかにするため。  
2. 一定時点の財政状態を明らかにするため。  
3. 仕訳帳から総勘定元帳への転記が、正しくおこなわれているかどうかを確認するため。

- b.  にあてはまるもっとも適当な語を、次の語群のなかから選び、その番号を記入しなさい。

語 群

1. Balance Sheet      2. Work Sheet

- (3) 鹿児島商店（個人企業）の下記の資料によって、次の金額を計算しなさい。

- a. 期間中の費用総額      b. 期首の資産総額

資 料

i	期間中の収益総額	¥ 5,062,000
ii	当期純利益	¥ 301,000
iii	期首の負債総額	¥ 3,789,000
iv	期末の資産総額	¥ 5,706,000
v	期末の負債総額	¥ 4,102,000

**5** 愛知商店（個人企業 決算年/回 /2月3/日）の総勘定元帳勘定残高と決算整理事項は、次のとおりであった。よって、

- (1) 決算整理事項の仕訳を示しなさい。
- (2) 借入金勘定と支払家賃勘定に必要な記入をおこない、締め切りなさい。ただし、勘定記入は、日付・相手科目・金額を示すこと。
- (3) 損益計算書および貸借対照表を完成しなさい。

元帳勘定残高

現金	¥ 465,000	当座預金	¥ 840,000	売掛金	¥ 750,000
貸倒引当金	5,000	繰越商品	487,000	備品	360,000
買掛金	984,000	借入金	300,000	資本金	1,200,000
売上	7,126,000	受取手数料	63,000	仕入	5,027,000
給料	1,098,000	支払家賃	492,000	保険料	60,000
水道光熱費	84,000	支払利息	15,000		

決算整理事項

- a. 期末商品棚卸高 ¥536,000
- b. 貸倒見積高 売掛金残高の2%と見積もり、貸倒引当金を設定する。
- c. 備品減価償却高 取得原価 ¥450,000 残存価額は零(0) 耐用年数5年とし、定額法により計算し、直接法で記帳している。

$$\text{定額法による年間の減価償却費} = \frac{\text{取得原価} - \text{残存価額}}{\text{耐用年数}}$$



第99回 簿記実務検定 3級 商業簿記 [解答用紙]

<b>1</b>	借 方	貸 方
	a	
	b	
	c	
d		

<b>2</b>	<u>入金伝票</u>		No. _____
	令和○年 月 日		
	科目	入金先	殿
	摘要	金額	
	合計		

<u>出金伝票</u>		No. _____
令和○年 月 日		
科目	支払先	殿
摘要	金額	
合計		

<u>振替伝票</u>				No. _____
令和○年 月 日				
勘定科目	借方	勘定科目	貸方	
合計		合計		
摘要				

<b>1</b> 得点	<b>2</b> 得点	<b>3</b> 得点	<b>4</b> 得点	<b>5</b> 得点	総得点
----------------	----------------	----------------	----------------	----------------	-----

試験場校	受験番号



資 本 金 7	売 上 8	仕 入 9
1/ 1 353,000		
給 料 10	通 信 費 11	消 耗 品 費 12

(2) (注意) 買掛金元帳は締め切ること。

買 掛 金 元 帳	
福 岡 商 店 1	熊 本 商 店 2
1/ 1 72,000	1/ 1 35,000

(3) 合 計 試 算 表  
令和〇年/月3/日

借 方	元 丁	勘 定 科 目	貸 方
	/	現 金	
	2	当 座 預 金	
	3	売 掛 金	
	4	繰 越 商 品	
	5	買 掛 金	
	6	所 得 税 預 り 金	
	7	資 本 金	
	8	売 上	
	9	仕 入	
	10	給 料	
	11	通 信 費	
	12	消 耗 品 費	

4 (1)

(2) 

a		b	
---	--	---	--

(3) 

a	¥	b	¥
---	---	---	---

3  
得点

4  
得点

5

(1)

	借 方	貸 方
a		
b		
c		

- (2) (注意) i 支払家賃勘定の記録は、合計額で示してある。  
 ii 勘定には、日付・相手科目・金額を記入し、締め切ること。

借 入 金		8
6/30 現 金	200,000	1/1 前期繰越 500,000
支 払 家 賃		14
	492,000	

- (3) 損 益 計 算 書  
 愛知商店 令和〇年/月/日から令和〇年/2月3/日まで (単位：円)

費 用	金 額	収 益	金 額
売 上 原 価		売 上 高	
給 料		受 取 手 数 料	
貸倒引当金繰入			
減 価 償 却 費			
支 払 家 賃			
保 険 料			
水 道 光 熱 費			
支 払 利 息			
( )			

貸 借 対 照 表

愛知商店 令和〇年/2月3/日 (単位：円)

資 産	金 額	負 債 お よ び 純 資 産	金 額
現 金		買 掛 金	
当 座 預 金		借 入 金	
売 掛 金 ( )		資 本 金	
貸倒引当金 ( )		( )	
商 品			
備 品			

5  
 得点